

掲示板, 編集後記
Announcement/Editorial Note

The Micromeritics No.69 (2026) 123
<https://doi.org/10.24611/micromeritics.2026029>

令和 8(2026) 年度 (公財) ホソカワ粉体工学振興財団
KONA 賞・奨励賞ならびに研究助成事業のご案内

公益財団法人ホソカワ粉体工学振興財団

当財団は、粉体工学・技術の発展に資することを目指して、平成 3 年（1991 年）に創設され、平成 24 年に公益法人に認定された財団法人で、毎年、粉体工学に関する講演討論会の開催や、英文論文誌 *KONA Powder and Particle Journal* の出版などの事業を進めるとともに、大学などの研究機関に所属されている研究者を対象として、主に粉体工学に関連した研究助成や褒賞、研究者育成などの助成事業を行っております。

令和 8 年度の助成事業は、2026 年 4 月から募集を開始し、6 月下旬に締め切り、選考委員会による審査、理事会での承認を経て、12 月中頃までに採択結果が発表されます。ご応募には、所定の推薦書あるいは申請書の提出が必要です。

助成対象や申請方法、提出締切日などの募集要項の詳細につきましては、2026 年 4 月頃に当財団のホームページなどで公開予定です。申請書などの必要書類は、財団ホームページ内の下記の助成事業サイト (<https://www.kona.or.jp/jp/grants/>) からダウンロードいただぐか、下記連絡先までお問い合わせください。

〈推薦書・申請書の提出先および連絡先〉

(公財) ホソカワ粉体工学振興財団 事務局

〒573-1132 大阪府枚方市招提田近 1-9

TEL: 072-867-1686; FAX: 072-867-1658

E-mail: contact_zagrant@hmc.hosokawa.com

URL: <https://www.kona.or.jp>



編集後記
Editorial Note

2025 年 2 月、トランプ米大統領が 2 期目の就任後に、カナダとメキシコからの輸入品に 25%、中国からの輸入品に 10% の追加関税を課すと発表しました。さらに 4 月には「ベースライン関税」10% と貿易相手国ごとに「相互関税」が導入され、世界貿易は一気に緊張感を増しました。その影響は日本にも及び、糾余曲折を経た日米交渉の末、最終的に 15% の関税（自動車は従来の 2.5% から一時 27.5% に引き上げられた後、15% に落ち着きました）を負担することで着地しましたが、経済の先行きには依然として不透明感が漂っています。

一方で、ロシアによるウクライナ侵攻（2022 年～）やパレスチナ・イスラエル戦争（2023 年～）は今なお収束の兆しが見えず、多くの犠牲者を生み続けています。こうした混迷の時代にあって、各国がナ

ショナリズムに走り、世界の分断が進まないことを祈らずにはいられません。

そんな中、日本では大阪万博が 4 月 13 日に開幕しました。当初は入場者数が伸び悩みましたが、会期末に向かう 9 月には連日 20 万人を超える盛況ぶりを見せました。筆者も通期パスを片手に長蛇の列に挑みつつ、異文化に触れ国際交流を楽しむことができました。読者の皆さんも、それぞれに万博を満喫されたのではないでしょうか。

さて、本号の『粉碎』誌では、9 月に東京ガーデンパレスホテルで開催された第 57 回粉体工学に関する講演討論会の内容の一部を特集としてお届けします。テクニカルノートや新製品紹介とともに、ぜひご一読ください。皆さまからのご意見・ご要望、ご寄稿も心よりお待ちしております。